

音取りホームページからパート用の音楽CDを作るマニュアル

この説明は、あまりパソコンを使い慣れていない方で、
Windowsパソコンを使用されている方を対象に作成しました

【1】手順の概要は次の通りです。

- ①ホームページから、必要な音源MP3ファイルを、パソコンにダウンロードする
この時には、特別なソフトを必要としません。
 - ②ダウンロードした音源MP3ファイルを、CD作成ソフトを使って音楽CDとして書き込む
「CD作成ソフト」には各種あります。
 - ・パソコンに最初から入っている有料ソフト：NEC・富士通なら「Roxio Creator LJ」
 - ・パソコンがWindowsなら必ず入っているWindows Media Player
 - ・その他有料・無料のCD作成ソフト
- ㊟ このマニュアルでは、Windows Media PlayerをCD作成ソフトとして使います。

【2】手順の詳細は次の通りです。説明画面はWindows7での画面です。

*準備その1

あなたのパソコンが、「拡張子」を表示するようになっている必要があります。

「拡張子」とはファイルの形式を示すもので、ファイル名の後に付いています。例えば、

- | | |
|-----------------------------|-------------------------------|
| ・ワード : .docx、(古いワード : .doc) | ・エクセル : xlsx、(古いエクセル : xls) |
| ・画像関係 : .jpg、.JPG、.bmpなど | ・音声関係 : .mp3、.mid、.wma、.mavなど |

「拡張子」が表示されないパソコンの方は、下記のURLを開いてお読みいただき、設定を変更して表示させてください。設定変更は簡です。

パソコンがWindows7, Vista, XPの方：<https://support.microsoft.com/ja-jp/help/978449/>
パソコンがWindows10の方：

<https://pc-karuma.net/windows-10-show-explorer-file-name-extension/>

「拡張子」で検索すると、解説や表示・非表の仕方が多数掲載されています。

*準備その2

パソコン上にダウンロード先であるフォルダを、作成してください。音源は容量が大きいので、フォルダを置く場所は、デスクトップよりもドキュメントが好ましい。

フォルダの作り方の実例

1. 画面上の空いている場所にマウスの矢印を置き、右クリック → 新規作成(X) →

フォルダ(F)をクリック

すると右の画像があるので、適当な名前を付ける。

例えば「CD用音源ファイル」と。

- ㊟ 名前の入力途中の名前が付いてしまった場合は、そのフォルダを右クリック →

名前の変更(M) → 希望の名前に書き替えることができます。



2. 出来たフォルダを「ドキュメント」に移動する。

画面下のエクスプローラーをクリック ⇒



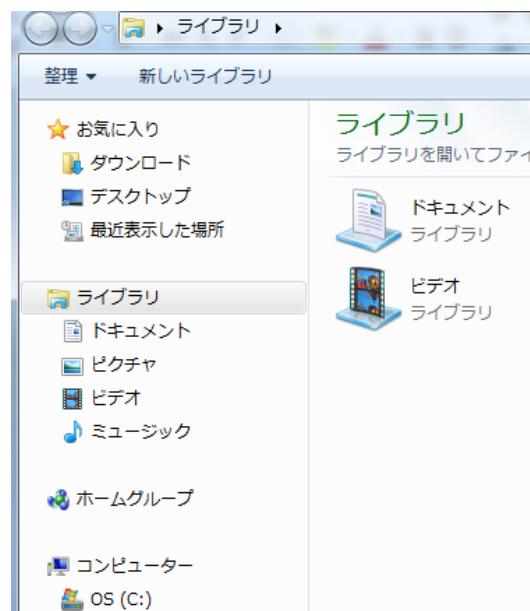
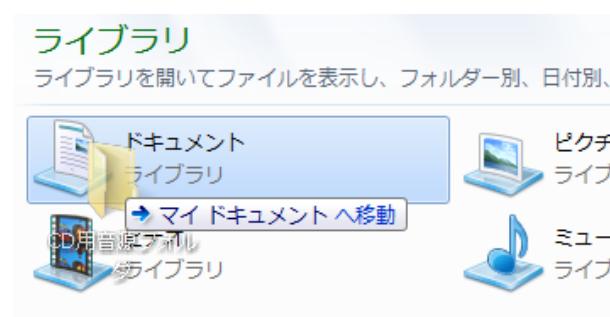
パソコンの記憶場所一覧（ライブラリ）

が表示される ⇒



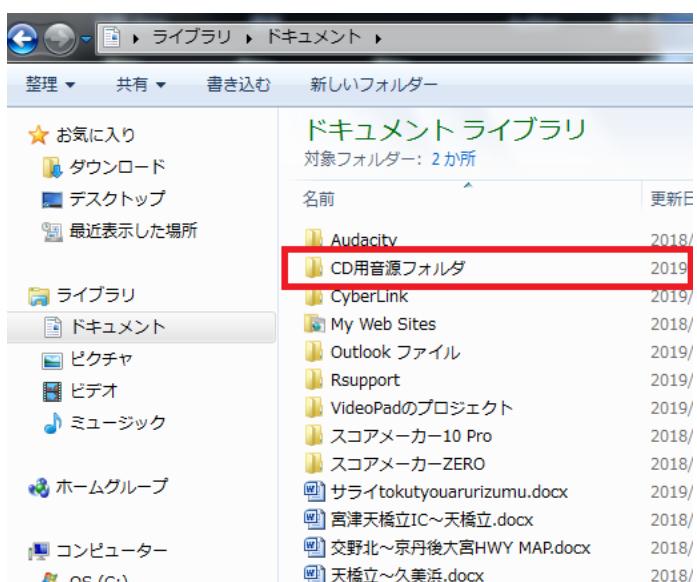
先ほど作ったフォルダを「ドキュメント」

でドラッグして入れる ↓



3. 確認

「ドキュメント」をWクリックすると、「ドキュメント」の中に、移動したフォルダが入っていることが分かる。

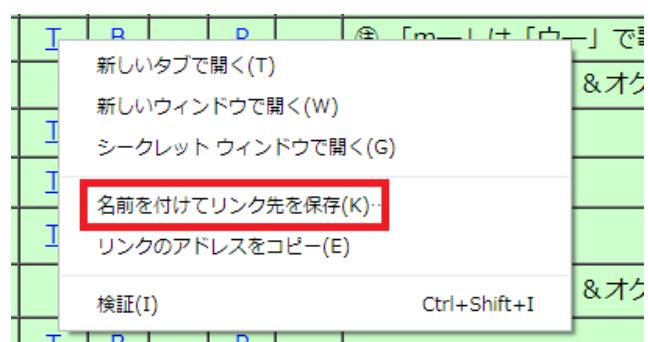


*①音源のダウンロード

ここから実作業に入ります。作業例として、「水のいのち」のテナー用ボーカロイド音源4曲が入ったCDを作る場合の説明とします。

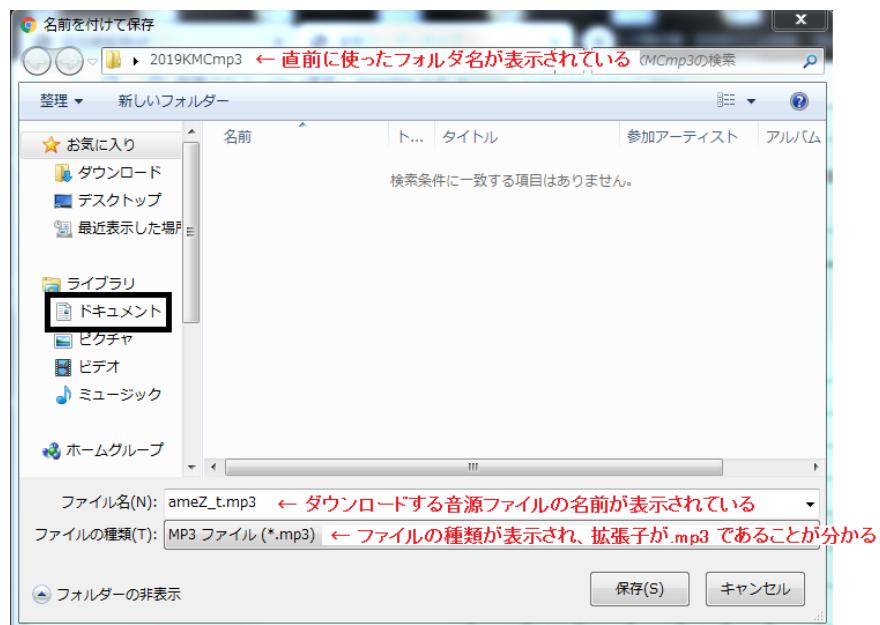
1. 音取りホームページのアーカイブを開く。

2. 「雨」のボーカロイド唱の行の「T」を右クリックすると右の画面があ表示されるので、「名前を付けてリンク先を保存(K)」をクリックする。



3. すると、下の「名前を付けて保存」の画面が表示される。

今、私のパソコンで表示された画面は次のようになっています。



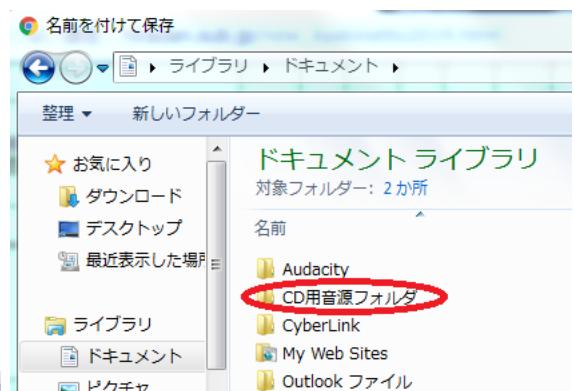
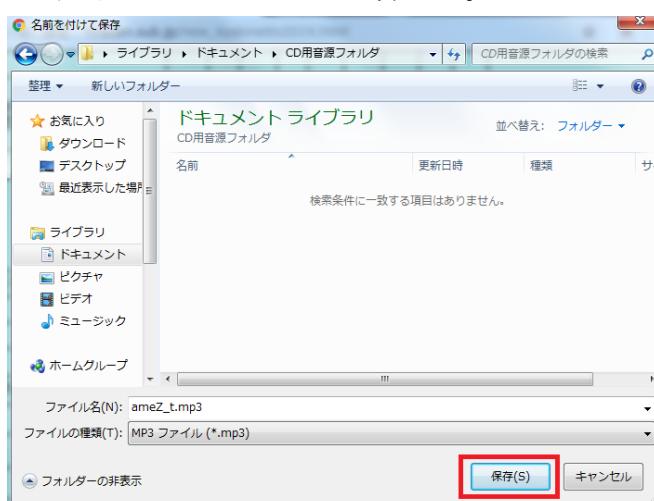
このままでは「2019KMCmp3」という違うフォルダに保存されてしまうので

4. 「ドキュメント」の中の「CD 作成用音源フォルダ」に下記の手順で変更する

(1) 「ライブラリ」の中の「ドキュメント」(上図の黒枠) をWクリックする

(2) 「ドキュメント ライブラリ」が開き、中に入っている内容（フォルダとファイル）が表示される。

(3) この中に先程作ったダウンロード先である「CD 用音源フォルダ」があるので（右図赤丸）、があるのでWクリックすると、フォルダが開いて下の画面に変わり、目的のフォルダ内には、まだ何も入っていないことが分かる。

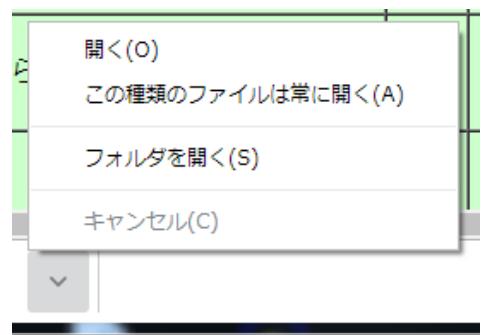


(4)ここで「保存」をクリックすれば、ダウンロードが始まります。私のパソコンでは、画面の上部に、ファイルの「セキュリティーチェック中」の画面が出ます。



アカイブ画面の左下には、右の画面が小さく出ます。
ダウンロードしているファイル名を表示^⑨。 ⇒ ameZ_t.mp3
しばらくすればダウンロードは終了します。時間は
パソコンやダウンロードするファイルの容量によって差がありますが、3分程度の曲では
所要時間は1分以内と思います。
赤丸内をクリックすると、右の小さい画面が開き、「開く(O)」をクリックすれば聴くこともできます。

「フォルダを開く(S)」をクリックすれば、指定の
フォルダにダウンロードされた音源ファイルを確
認することができます。



★ この操作を、残る3曲についても繰り返します。

2曲目からは、「名前を付けてリンク先を保存(K)」をクリックすれば、指定フォルダを開いた画面が出て、目的の曲のファイル名が表示されるので、「保存」をクリックするだけで済みます。

4曲ともダウンロード出来た画面は、下のようになっています。



⑨ ファイル名の説明をすると次の通りです。 例：ameZ_t.mp3について
ame：曲の題名、 Z：ボーカロイドの意、(階名唱はK、楽器唱：記号なし)
_t：テナー用の意、 mp3：拡張子 拡張子以外は白井が勝手に付けたものです。

②CD-R に音楽 CD として書き込む

CD 書き込みソフトは、最初に書いたように、パソコンに有料版が最初からかいっていることが多いですが、ここでは Windows パソコンなら必ず入っている「Windows Media Player」を使って書き込む方法を説明します。

* 準備 CD の購入

CD にはいろいろな種類がありますが、データ用の CD-R で十分です。安価ですし、音質を追及する録音ではありませんので、あえて音楽用 CD を買う必要はありません。

1. Windows Media Player を起動する

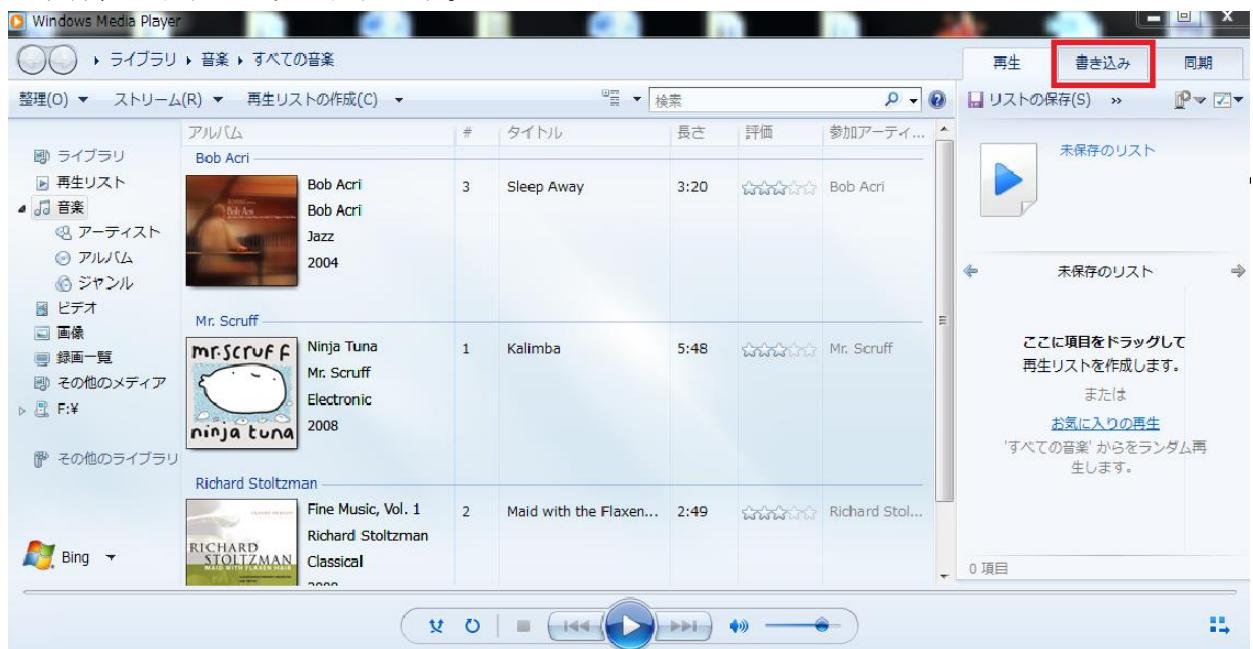
パソコン画面にアイコンがあればそこをクリックする。



なければ、Windows ボタンをクリックし、「すべてのプログラム」を開き、
中にある「Windows Media Player」をクリックして起動する。



私の場合、起動すると次の画面です。



2. 右肩の [書き込み] をクリックする

[書き込み] の下の CD の絵の横に「オーディオ CD」、「空の CD を挿入してください」を書かれており、さらにその下に、「書き込みリスト」、「ここに項目をドラッグして書き込みリストを作成します。」と書かれている。



3. CD を挿入する

CD をいれて、右の画面（Windows 7 の場合）が表示されたら、**オーディオ CD の書き込み**を選択する。



4. 「書き込みリスト」の場所に、書き込む音源ファイルを順にドラッグして入れる

「ドキュメント」の中の「CD 用音源フォルダ」を開いて、CDに入れたい順にドラッグすればよい。

今回の場合 4 曲の順番は、「1 雨」、「2 水たまり」、「3 川」、「5 海よ」の順であるので、ドラッグして入れたリストは右のようになつた。

CD の絵の横の棒グラフは、青部分が使用範囲でまだ残り 64 分ほど空いていることを示す。

「書き込みリスト」を見ると、4 曲で 15 分 33 秒だと表示している。

なお、曲の名前は、アルファベットの音源ファイル名ではなく、音源ファイルについている音楽情報上の名前が表示されている。

5. 赤枠の「書き込みの開始(S)」をクリックし書き込む

2 分 16 秒で書き込みが終わり CD の窓が開き出でてきた。

書き込み途中の画面は右に示したが、CD の絵の近くに「書き込み中 41% 完了」と表示があり、最下部にも「41%が書き込まれました(E:)」と表示されている。

以上で書き込みは無事完了しました。

オーディオコンポの CD プレーヤーで再生できました。

